

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：社会福祉諸費

事業名 愛のともしび基金事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 地域福祉課 地域福祉係 電話番号：058-272-1111(内3448)

E-mail : c11219@pref.gifu.lg.jp

1 事 業 費 51,895 千円 (前年度予算額： 50,751 千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 源
前年度	50,751	0	0	0	400	16,000	34,351	0	0
要求額	51,895	0	0	0	1,000	16,000	34,895	0	0
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

社会福祉事業の振興及び充実を図るため、岐阜県愛のともしび基金に寄せられた寄附金を財源とし、社会福祉法人、NPO法人等が実施する福祉活動に対し補助を行う。

(2) 事業内容

助成対象事業名	補 助 率	補 助 限 度 額
社会福祉法人等施設整備事業	1/2以内	1,500千円
社会福祉法人等備品整備事業（車両）	1/2以内	1,000千円
社会福祉法人等備品整備事業	1/2以内	750千円
社会福祉法人等調査・研究開発事業	1/2以内	500千円
社会福祉法人等啓発事業	1/2以内	500千円
福祉活動団体育成事業	1/2以内	500千円
その他の事業	1/3以内	500千円

(3) 県負担・補助率の考え方

愛のともしび基金事業は、県民からの善意の寄附金を財源として、社会福祉法人、福祉NPO、ボランティア団体など、営利を目的としない団体が行う地域福祉活動に対して補助金交付を通じてその取組みを支援するもの。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	69	補助事業審査会委員への費用弁償等
需用費	182	寄附者への感謝状贈呈費用等
役務費	144	郵送代等
補助金	34,500	施設整備事業、備品整備事業等への補助
基金積立金	17,000	個人・団体等からの寄附金、基金運用益
合計	51,895	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県地域福祉支援計画

事 業 評 價 調 書 (県単独補助金除く)

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

岐阜県愛のともしび基金に寄せられた寄附金、基金の運用益を基に国・県の補助対象とならない民間社会福祉事業に助成を行う。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (H21)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R9)	達成率
①補助件数（確定値）	0	36件	25件	25件	25件	144%

○指標を設定することができない場合の理由

(これまでの取組内容と成果)

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> 昭和51年、(財)愛のともしび基金が設立され、平成21年度まで助成事業を実施してきた。 平成22年、県長期構想に掲げる「安心して暮らせるふるさと岐阜県づくり」のため、県の直営事業として主体的に推進していくこととした。 同年4月(財)愛のともしび基金を解散、その後残余財産を県へ寄附。 同年10月、岐阜県愛のともしび基金条例により基金設置。 同年10月～財団が実施してきた社会福祉法人等への助成事業を、県に設置された基金からの繰入金を財源とした県事業として実施。 <p><令和4年度の補助内容></p> <table> <tbody> <tr> <td>合計</td><td>件数：27件</td><td>補助金額：23,086千円</td></tr> <tr> <td>・施設整備</td><td>件数：11件</td><td>補助金額：13,151千円</td></tr> <tr> <td>・備品購入（車）</td><td>件数：8件</td><td>補助金額：5,791千円</td></tr> <tr> <td>・備品購入</td><td>件数：7件</td><td>補助金額：3,897千円</td></tr> <tr> <td>・その他</td><td>件数：1件</td><td>補助金額：247千円</td></tr> </tbody> </table>	合計	件数：27件	補助金額：23,086千円	・施設整備	件数：11件	補助金額：13,151千円	・備品購入（車）	件数：8件	補助金額：5,791千円	・備品購入	件数：7件	補助金額：3,897千円	・その他	件数：1件	補助金額：247千円
合計	件数：27件	補助金額：23,086千円														
・施設整備	件数：11件	補助金額：13,151千円														
・備品購入（車）	件数：8件	補助金額：5,791千円														
・備品購入	件数：7件	補助金額：3,897千円														
・その他	件数：1件	補助金額：247千円														
指標① 目標：25件 実績：27件 達成率：108%																
令和5年度	<p><令和5年度の補助内容></p> <table> <tbody> <tr> <td>合計</td><td>件数：25件</td><td>補助金額：15,724千円</td></tr> <tr> <td>・施設整備</td><td>件数：8件</td><td>補助金額：6,727千円</td></tr> <tr> <td>・備品購入（車）</td><td>件数：7件</td><td>補助金額：5,097千円</td></tr> <tr> <td>・備品購入</td><td>件数：8件</td><td>補助金額：3,523千円</td></tr> <tr> <td>・その他</td><td>件数：2件</td><td>補助金額：377千円</td></tr> </tbody> </table>	合計	件数：25件	補助金額：15,724千円	・施設整備	件数：8件	補助金額：6,727千円	・備品購入（車）	件数：7件	補助金額：5,097千円	・備品購入	件数：8件	補助金額：3,523千円	・その他	件数：2件	補助金額：377千円
合計	件数：25件	補助金額：15,724千円														
・施設整備	件数：8件	補助金額：6,727千円														
・備品購入（車）	件数：7件	補助金額：5,097千円														
・備品購入	件数：8件	補助金額：3,523千円														
・その他	件数：2件	補助金額：377千円														
指標① 目標：25件 実績：25件 達成率：100%																
令和6年度	<p><令和6年度の補助内容></p> <table> <tbody> <tr> <td>合計</td><td>件数：36件</td><td>補助金額：28,831千円</td></tr> <tr> <td>・施設整備</td><td>件数：8件</td><td>補助金額：9,114千円</td></tr> <tr> <td>・備品購入（車）</td><td>件数：10件</td><td>補助金額：8,539千円</td></tr> <tr> <td>・備品購入</td><td>件数：16件</td><td>補助金額：10,653千円</td></tr> <tr> <td>・その他</td><td>件数：2件</td><td>補助金額：525千円</td></tr> </tbody> </table>	合計	件数：36件	補助金額：28,831千円	・施設整備	件数：8件	補助金額：9,114千円	・備品購入（車）	件数：10件	補助金額：8,539千円	・備品購入	件数：16件	補助金額：10,653千円	・その他	件数：2件	補助金額：525千円
合計	件数：36件	補助金額：28,831千円														
・施設整備	件数：8件	補助金額：9,114千円														
・備品購入（車）	件数：10件	補助金額：8,539千円														
・備品購入	件数：16件	補助金額：10,653千円														
・その他	件数：2件	補助金額：525千円														
指標① 目標：25件 実績：36件 達成率：144%																

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 3	社会福祉法人、NPO法人等が行う福祉活動に対し、きめ細かい支援を行うことで、対象法人等が行う福祉活動の効率化や規模拡大、福祉施設利用者の利便性向上等に寄与している。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)	
3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価) 2	営利を目的としない団体が行う地域福祉活動に対して補助金を交付することで、幅広くその取組を支援することができている。
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)	
2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 1	年々基金残高が減少する中、今後も持続的に補助事業を実施するため、新規寄附者の開拓などにより基金財源の安定化を図る必要がある。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

補助金額が、寄附金等の収入を上回っており、基金を取り崩しながら補助事業を実施している。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

今後も持続的に事業を実施していくため、基金財源の安定化を図るための方策を検討していく。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	